

授業科目

成人急性期看護学演習

担当教員名 金子 佳世 他	対象学年	3	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	◎

授業の概要

様々な疾患や手術により侵襲を受け、急性期にある成人期の対象者とその家族の援助に必要とされる、侵襲から保護し、回復を促すための代表的な看護援助を修練する

授業の目的

様々な疾患や手術により侵襲を受け、急性期にある成人期の対象者とその家族に対する看護過程の展開をシミュレーションすることで、臨地実習に向け必要な、看護観察・アセスメント・援助技術・記録・報告の基礎的スキルを身に付けることを目的とする

学習目標

1. 様々な疾患や手術により侵襲を受けた成人期の対象者に対する看護観察技術をモデルを用いて実施できる
2. 様々な疾患や手術により侵襲を受けた成人期の対象者に対する看護観察結果をアセスメント・報告できる
3. 様々な疾患や手術により侵襲を受けた成人期の対象者とその家族の状況をアセスメントし、必要な看護計画を立案できる
4. 様々な疾患や手術により侵襲を受けた成人期の対象者とその家族に対する看護援助技術をロールプレイにより実施できる
5. 様々な疾患や手術により侵襲を受けた成人期の対象者とその家族に対する看護援助の結果を記録できる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	授業オリエンテーション／急性期に求められる看護師の役割	講義・演習	金子 佳世
2	疾患により侵襲を受けた対象者の看護観察項目断定／心電図判読	講義・演習	金子 佳世 他
3	疾患により侵襲を受けた対象者の看護観察項目断定／心電図判読	講義・演習	金子 佳世 他
4	モデルを用いた看護観察の実施・アセスメント・SBAR報告	技術演習・ロールプレイ	金子 佳世 他
5	モデルを用いた看護観察の実施・アセスメント・SBAR報告	技術演習・ロールプレイ	金子 佳世 他
6	一次救命処置／心肺蘇生法とAEDの使用・SBAR報告	技術演習・ロールプレイ	金子 佳世 他
7	一次救命処置／心肺蘇生法とAEDの使用・SBAR報告	技術演習・ロールプレイ	金子 佳世 他
8	手術を受ける患者と家族の看護 1 ～アセスメント・看護計画の立案～	講義・演習	金子 佳世 他
9	手術を受ける患者と家族の看護 1 ～アセスメント・看護計画の立案～	講義・演習	金子 佳世 他
10	手術を受ける患者の看護 2 ～早期離床援助・ドレーンの扱い ロールプレイ～	技術演習・ロールプレイ	金子 佳世 他
11	手術を受ける患者の看護 2 ～早期離床援助・ドレーンの扱い ロールプレイ～	技術演習・ロールプレイ	金子 佳世 他
12	グループ発表準備：事例のアセスメント・看護計画立案・具体的な看護援助	グループワーク	金子 佳世 他
13	グループ発表準備：事例のアセスメント・看護計画立案・具体的な看護援助	グループワーク	金子 佳世 他
14	グループ発表：事例の看護計画と看護援助の実際／まとめ	プレゼンテーション・ロールプレイ	金子 佳世 他
15	グループ発表：事例の看護計画と看護援助の実際／まとめ	プレゼンテーション・ロールプレイ	金子 佳世 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	ナーシング・グラフィカ 成人看護学 4 周手術期	中島恵美子、山崎智子、竹 内佐智恵	メディカ出版	2013 年	3,600円 +税	
	系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [3] 循環器 (第14版)	吉田俊子、宮地鑑、上塚芳 郎 他	医学書院	2015 年	2,400円 +税	
	系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [5] 消化器 (第14版)	松田明子、永田博司、宮島 伸宜 他	医学書院	2015 年	2,700円 +税	
参考書	急性期看護論	池松裕子	ヌーベルヒロ カワ	2010 年	2,520円 +税	
	系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [2] 呼吸器 (第14版)	浅野浩一郎、梅村美代志、 川村雅文 他	医学書院	2015 年	2,400円 +税	
その他の資料						

評価方法

技術演習・グループワークへの参加状況：50%、ポートフォリオ：50%

履修上の留意点

本科目は、全授業をグループワークで展開する。互いを尊重し、協力して課題を遂行して欲しい。
3年後期の臨地実習に向け、汎用可能な看護援助を身に着ける最後の機会である。積極的な自己学習および技術を修練する姿勢が求められる。

オフィスアワー・連絡先

【オフィスアワー】火曜日 14:00～18:00、金曜日 14:00～18:00

実習指導等により、予定が不規則となります。

研究室前に掲示している週間予定を参照のうえ、訪室してください。

【メール】 kayo-kaneko@nuhw.ac.jp メール相談はいつでも可。